

軽自動車税のグリーン化特例

地方税法の改正に伴い、平成31年度まで軽自動車税のグリーン化特例が適用されます（2年間延長）。

平成29年4月1日から3月31日までに新車の登録検査を受けた軽四輪車等で、一定の環境性能を有するものについては、その燃費性能に応じて税率を軽減する（75%・50%・25%）特例措置が適用されます。（初めて課税される年度分に限ります。）



バイクや軽自動車の廃車等の手続きはお済みですか？

バイクや軽自動車は、その年の4月1日に名義が登録されている方に税金が課税されます。廃車や名義変更は、**3月末日まで**に手続きをしてください。

- 手続き場所**
- ▼**原動機付自転車（125cc以下）**

- ▼**二輪（125ccを超えるもの）**
  - ▼**三輪・四輪（660cc以下）**
  - ▼**軽自動車検査協会**
- 050（3816） 3119

◇**原動機付自転車（125cc以下）等の廃車手続き**  
※標識を紛失した場合は、200円の弁償金が掛かります。

内容	必要なもの
○使用しなくなった場合 ○町外に転出する場合 ○他人に譲渡する場合	・所有者の印鑑 ・交付を受けた標識（ナンバープレート） ・標識交付証明書
○紛失・盗難の場合	・所有者の印鑑 ・標識交付証明書 ※盗難にあった場合は、警察に届出をした受理番号、届出日、届出警察署名が分かるもの。

GO TO 東京オリ・パラ 2020 Vol.12

オリンピック リンピック



ブータンってどんな国？

～ 歴史編 ～

ブータンが、ほぼ現在の国土になったのは17世紀です。

20世紀初頭、豪族のウゲン・ワンチュクが初代の世襲藩王に就任すると、第3代国王の時代には、農奴解放や教育の普及などが進められました。

1972年には、第4代国王のもと、王政から立憲君主制への移行が進められ、第5代の現国王ジグミ・ケサル・ナムゲル・ワンチュクへ王位が継承されると、2008年に議会制民主主義を基本とする立憲君主制への移行を果たしました。

ブータンは親日国でもあり、2011年の東日本大震災の際には、ブータンでは国王主催の被災地の安全を祈禱する式典が開かれ100万米ドルもの義援金が届けられました。また、同年11月には、日本でもよく知られている現国王と王妃が来日され、国会での演説や被災地へ訪問されるなど、日本とはとても友好的な関係にあります。



問政策課 内線205

問 税務課 内線 253

町長が走る!! 85

「同志社創立者 新島襄 終焉之地碑」 碑前祭

1月23日（水）、新島襄先生の碑前祭へ参列しました。

新島先生は幕末・明治の激動の中で、私立学校創立のために奔走されました。その崇高な信念と行動力には改めて感銘を受け、敬服しております。

町では現在、国や県と連携しながら、「明治記念大磯邸園」の整備に係る取り組みが進められています。邸園の一部には、新島先生とも親交のあった大隈重信邸、陸奥宗光邸も含まれております。

新島先生が奔走、活躍された明治の精神を今一度学び、再認識することで、町を活性化する絶好の機会が訪れようとしており、町全体の賑わいとなって花開くと確信しております。

今年、「平成」から新しい時代に変わる節目の年でもあります。町において、これまで先人たちは時代が移り変わろうとも、自然、歴史、文化という大磯の誇りを遺してきてくれました。次の時代を迎える私たちも、この先の未来に向けて、これまで育んできた取組みを「継続性」「一貫性」をもって前進させてまいります。

大磯町長 中崎 久雄